■ ■ ■

□原色版『書見』は昨秋文部省美術展覽會に出品されしもの、原畫は**ワツトマン**二ツ切なり。圖は二階の窓から眞晝の戸外を見たる處にして、窓の形は會津地方の特殊なる形式なり。仝じく『日比谷附近』は八ツ切にして、一昨年の夏寫生されしもの。『**コスチユーム**』は水彩畫會研究所の一部を寫生せしもの、四つ切大。『松島の夕』は昨年夏の寫生にして、八寸に一尺二寸大なり。

□本號より、毎號原色版四枚を挿入する事にしたが、此上讀者が多くなれば、更に經濟上の餘金だけは、何枚にても繪畫を增すべく、萬一不幸にして讀者が減したなら、不得止繪畫も減じてゆく、それ故、愛讀の一人でも殖へるやう、編者も骨を折るが、諸君も盡力して下さい。

□京城の横田氏から『みづゑ』編輯費のうちへ金貳圓を寄附されたり、謹むで御禮を申上る。

□丸山晩霞君の宿所を、前號に載せて置いたが、更に近々蘇國の方へ旅行せらるゝので、以後の通信は左に宛てられしとなり

Banka, Maruyama.
% Japanes Embasvy
London, England.

□次號は、大下氏の山陰旅行記と共に、その寫生畫を原色版として挿入する筈であるが、製版の都合でそれは十一月號に廻すかも知れぬ、若しさうなれば、次號の原色版は、三宅氏の『**ブローチ**』、大下氏の『溪川』のほかに、研究所秀才の分を挿入すべし、記事はまた未定なり。

□松江及び敦賀に於ける講習會の情況は十月號に掲出さるべし。

□本號には、問答、讀者の領分、及び需供案内は載せず。

紹　介

◎**ローニー**會社製學生用繪具

京都寺町二條角　森親子商會

學生用繪具として、從來舶來されたるものと比較すると遙に優良である。今試用した結果を言へば、**カーマイン、クリムゾンレーキ、バアミリオン、インヂアンエロー、ガンボーヂ、クロームエロー、クロームグリーン、サツプグリーン、ニユーブルー、ニユートラルチント**の十色は、美術家用と殆ど相違のないよい發色で、**ローズマダー、ライトレツド、バアントシーナ、インヂアンレツド、セピア、レモンエロー、カドミユーム、エロオカー、フーガスグリーン、エメラルドグリーン、インヂゴー、プロシアンブルー、オルトラマリン、コバルト、パープルレーキ、ヴアイオレツト、アイボリブラツク**の十七色は、これに次いで使用に耐へる。**ブラオンマダー、バンダイクブラオン、クロームオレンヂ**、の三種は、あまり結果がよくない。佛國製のやうに粗くない、保證して諸君にお勸めするとの出來る繪具である。（**チユーブ入一個七錢宛**）

＊　＊　＊　＊　＊　＊